（記憶から想起）

中石滋雄は、妻中石直美との離婚調停中であり、

離婚協議が自己の思い通りにならないことに立腹して、

妻の離婚問題代理人である速見由昭弁護士に対し、

さしたる、さしたる、

直美のかわりにさされろ、

一番はじめにきた人もさされろ、

との内容の電子メールをおくり、

もって、速見由昭弁護士の生命・身体に

危害を加えることを予告したものである。